



本久寺本堂



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	ほんきゅうじほんどう
所在地	和気町佐伯
指定年月日	昭和34年1月13日
解説	<p>天正11年(1583)に大王山山上に建てた本堂を、慶安4年(1651)に現在地へ移築、改修したもの。桁行五間、梁間六間、単層、入母屋造、本瓦葺。正面には一間の向拝が付く。大棟の両端、降棟、稚児棟の先には鳥袞をのせた鬼板をたてている。妻飾りは虹梁大瓶束式、軒は二軒繁垂木。柱は粽付の円柱で、組物は二手先である。三間四方の内陣は、拭板敷、彩色画入りの格天井であり、正面には禅宗様の須弥壇に厨子が置かれる。なお、本久寺は日蓮宗の寺院であるが、もとは大王山密厳寺という真言宗の寺院である。</p>
アクセス方法	JR和気駅から車で20分
公開状況	外観のみ
設備	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 20px;"> 駐車場  トイレ  </div>
備考	